

西牧大使の聖バーナバス小学校校舎引渡式出席（令和5年9月7日）

2023/9/7

令和5年9月7日、西牧大使は日本政府のナミビア共和国に対する令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「コマス州東カツラ地区聖バーナバス小学校教室・図書室建設計画」プロジェクト（供与額 68,043 米ドル）により完成した校舎の引渡式に出席し、ナミビア政府側へ同校舎を引き渡しました。同校は約 100 年前に南アによる占領時代に建設された学校であり、ヌヨマ初代大統領も同校の夜間学校で勉強しました。

本案件は、校舎 1 棟（2 教室、1 倉庫）と図書室棟（コンクリートブロック造：床面積 84.2 m²）を新たに建設することで、聖バーナバス小学校の教育環境改善に寄与するものです。教室棟の建設により、教室不足により、これまで駐車場の仮設教室で学習していた 25 人とコンピューター室を借用していた 16 人が、適切な教室で学習できるようになりました。また、図書室棟の建設により、全校生徒 940 人が図書室を活用できるようになり、読書能力の向上ひいては学業向上に寄与することが期待されています。

式典には、カチャビビ国民議会（下院）議長-かつて同校で教師として勤務-、カレー教育・芸術・文化副大臣、ゴアゴセス都市・地方開発副大臣、カチルウア・コマス州知事の他、教育・学校関係者が参列し、生徒による伝統的ダンスも加わり華やかなものになりました。

西牧大使はスピーチで「ナミビア国の将来の礎になれば」という日本政府による教育分野支援の目的と同支援状況について説明しました。カレー教育・芸術・文化副大臣は、ナミビア国の学校における教室不足の問題を取り上げ、教室建設に関する日本政府のこれまでの支援に対して謝意が表されました。



西牧大使によるスピーチ



完成した教室の視察



完成した図書館の視察



完成した図書館棟に描かれたナミビア・日本両国の国旗。日本政府からの支援である旨が添えられている。